

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□ビジネス実務 ■デザイン	
前期		■情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	デザイン表現演習 I			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	コミュニケーションツールとしてのデザインのテクニックを学び、クライアントの意図をユーザーに的確に伝えるための方法を学ぶ。				
2. 科目の到達目標	プロモーションツールの企画とデザイン制作を通し、現場での即戦力となる技術、知識、思考方法を身につける。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 一眼レフカメラのためのプロモーションツールの制作 第2週 一眼レフカメラのためのプロモーションツールの制作 第3週 上記課題完成・講評 第4週 ファストフード販売ツールのモックアップ制作 第5週 ファストフード販売ツールのモックアップ制作 第6週 上記課題完成・講評 第7週 大垣の菓子のプロモーションツールのためのリサーチ 第8週 上記課題制作 第9週 上記課題制作 第10週 上記課題制作 第11週 上記課題講評 第12週 新刊本のプロモーションツール制作 第13週 上記課題制作 第14週 上記課題制作・講評 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	制作物の評価			60%	
	授業態度の評価			40%	
	合計			100%	
5. テキスト	なし				
6. 参考文献	「入稿データの作り方」MDN コーポレーション				
7. 履修上の留意事項	課題を締め切りまでに仕上げるために授業時間外の演習を求めます。				
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□ビジネス実務 ■デザイン	
前期		■情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	デッサン表現Ⅰ			教員名	小島 智子
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	イラスト制作やデザイン制作の基礎となる物体・人体を観察する能力を養う 透明水彩での色彩を効果的に用いる技術を習得する				
2. 科目の 到達目標	①物体の形・明暗・質感を表現できる ②混色や色彩技法を理解する				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 静物デッサン① 第2週 人物クロッキー① 第3週 透明水彩① 第4週 イラスト制作のためのクロッキー① 第5週 静物デッサン② 第6週 人物クロッキー② 第7週 透明水彩② 第8週 イラスト制作のためのクロッキー② 第9週 静物デッサン③ 第10週 人物クロッキー③ 第11週 透明水彩③ 第12週 イラスト制作のためのクロッキー③ 第13週 自由課題での制作 第14週 制作作品 講評会 第15週 期末試験・課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中での制作課題の評価			60%	
	授業に取り組む姿勢			40%	
	合計			100%	
5. テキスト	特定のテキストは使用せず、講師が課題ごとに資料を用意				
6. 参考文献	『鉛筆で描く』（グラフィック社） 『人物クロッキー』（ホビージャパン） 『水彩画プロの裏ワザ』（講談社）など				
7. 履修上の 留意事項	課題を制作するにあたって一定の時間内で完成できるように心がけたい				
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□ビジネス実務 ■デザイン	
前期		■情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	色彩表現			教員名	小島 智子
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	カラーイラストを制作する上での色彩の活用方法を考察する				
2. 科目の 到達目標	イラストコンテスト（大垣市美術展、年賀状デザインなど）の入賞				
3. 科目の内容 （各週毎）	第1週 年賀状イラストコンテストのアイデアを出す 第2週 イラストの制作-1 第3週 イラストの制作-2 第4週 イラストの制作-3 第5週 大垣市美術展のアイデアを出す 第6週 イラストの制作-4 第7週 イラストの制作-5 第8週 イラストの制作-6 第9週 大垣市美術展の作品中間発表 第10週 イラストの制作-7 第11週 イラストの制作-8 第12週 イラストの制作-9 第13週 完成イラストの印刷と額装① 第14週 完成イラストの印刷と額装② 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 （内容・評価の観点・ウェイト等）	カラーイラスト作品での評価			100%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	学生一人ひとりの個性を大切にしたい				
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□ビジネス実務 ■デザイン	
前期		■情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	まんが表現 I			教員名	加藤 奈々江
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	マンガ制作ソフト CLIP STUDIO PAINT を操作し、漫画・アニメ・イラストを制作する。				
2. 科目の到達目標	① CLIP STUDIO PAINT の機能を理解する。 ② CLIP STUDIO PAINT を使用した漫画・イラスト・アニメを完成させる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 GIF アニメ素材作り 第2週 GIF アニメのフレーム調整、2Dカメラ機能 第3週 GIF アニメの書き出し、アップロードについて 第4週 PR 漫画 下絵 第5週 PR 漫画 下絵 第6週 オリジナル素材の作り方・登録 第7週 PR 漫画 線画 第8週 PR 漫画 着色 第9週 PR 漫画 仕上げ 第10週 3D オブジェクトについて 第11週 イラストコンテスト応募作品制作 資料収集 第12週 イラストコンテスト応募作品制作 作画 第13週 イラストコンテスト応募作品制作 着色 第14週 イラストコンテスト応募作品制作 調整 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	作品評価			80%	
	出欠席			10%	
制作に対する姿勢・意欲			10%		
			合計	100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	作画スピードには個人差があるため進行が遅れがちな場合は、授業外の時間を使って進めておくこと。				
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□ビジネス実務 ■デザイン	
前期		■情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	DTP 演習			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	DTP に必要な知識とデータ作成を講義と実践を通して学ぶ。				
2. 科目の 到達目標	① 画像形式とフォントの仕組みを理解する ② 印刷から製本までの基礎知識を身につける ③ 指定された印刷物を想定して DTP として完全なデータを仕上げる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 ビットマップ画像の基礎知識 (カラープロファイルなど) 第2週 文字とフォント・印刷機の仕組み 第3週 印刷データの作り方 第4週 製本と紙加工 第5週 二科会テーマポスターのアイデア会議とコンセプト決定 第6週 二科会テーマポスター制作 第7週 二科会テーマポスター制作 第8週 二科会テーマポスター制作 第9週 二科会テーマポスター制作 第10週 二科会テーマポスター制作 2 案目 第11週 二科会テーマポスター制作 2 案目 第12週 二科会テーマポスター制作 2 案目 第13週 二科会テーマポスター制作 2 案目 第14週 二科会ポスター印刷装丁 第15週 期末試験・期末課題提出 (授業は第 14 週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	制作物の評価			60%	
	授業態度の評価			40%	
	合計			100%	
5. テキスト	なし				
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	課題を締め切りまでに仕上げるために授業時間外の演習を求めます。				
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビジネス実務 ■デザイン	
前期		■情報メディア			
		■医療秘書			
授業科目名	Web 制作応用 I			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	近年企業サイト制作に広く用いられるようになった CMS の中でも、もっとも多く用いられる WordPress の概要と仕組みを、演習を通して理解する。				
2. 科目の 到達目標	WordPress のテーマを用いて企業サイトを作成し、 サイトの編集を自由に行えるようにする。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 WordPress の概要 第2週 WordPress のインストール、設定。ダッシュボードの仕組み 第3週 投稿ページの作成、メニュー作成 第4週 ギャラリーページの作成 第5週 ウィジェットの利用、テーマの変更 第6週 プラグインの利用 1 第7週 プラグインの利用 2 第8週 ギャラリーページ、フォームの作成 第9週 固定ページ作成 第10週 固定ページにより課題サイトを作成する 第11週 固定ページにより課題サイトを作成する 第12週 固定ページにより課題サイトを作成する 第13週 固定ページにより課題サイトを作成する 第14週 固定ページにより課題サイトを作成する 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中に行う演習における理解度			50%	
	授業中の態度			50%	
	合計			100%	
5. テキスト	「WordPress 導入とサイト制作の教科書」(技術評論社)				
6. 参考文献	なし				
7. 履修上の 留意事項	一度講義を休むと授業進行についていけなくなるため、授業には遅刻、欠席をしないように注意すること。				
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビジネス実務 ■デザイン	
前期		■情報メディア			
		■医療秘書			
授業科目名	ビジネス実務 I			教員名	松井 舞
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	ビジネス文書の様々な決まりや型を学び、情報を正しく伝達することができる技術を身につける。さらに、社会で必要となる適切な文書が作成できる活用力を習得する。				
2. 科目の到達目標	① Word の基本的な機能の使い方を理解し、効率的な作業ができる ② 社内文書、社外文書、ビジネスメールを理解できる ③ 目的に応じたビジネス文書を自ら作成できる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 ビジネス文書の構成 第2週 社外文書と社内文書の特徴 第3週 表の作成・表の詳細設定 第4週 表を用いたビジネス文書の作成 第5週 ワードアート・図形の挿入 第6週 図形の編集・地図の作成 第7週 ワードアート・図形を用いたビジネス文書作成 第8週 チラシの作成 第9週 レポートの作成方法の習得 第10週 実践 Drill 1・2 第11週 実践 Drill 3・4 第12週 Excel を活用したビジネス文書の作成 第13週 ビジネスメールの特徴の理解 第14週 ビジネスメールの書き方の習得 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出席・態度			30%	
	定期試験の評価			70%	
	合計			100%	
5. テキスト	「実践ドリルで学ぶ Office 活用術」 (noa 出版)				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		■ビジネス実務 ■デザイン	
前期		■情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	キャリアガイダンスⅡ			教員名	清水 浩明
対象学年	2	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	<p>キャリアガイダンスⅠを踏まえ、進路を明確化させる。 早い時期に企業内定をえるための対策を実施する。 履歴書作成や模擬面接を通じて自己表現力やコミュニケーション能力を高める。 企業研究をすることによって社会とのつながりを考えさせる。</p>				
2. 科目の 到達目標	<p>① 自己の将来を明確にし、希望の進路を実現する。 ② 就職活動の流れを理解し実践する。 ③ 履歴書、ポートフォリオ作成、面接等就職に立ち向かう姿勢を育成する。</p>				
3. 科目の内容 (各週毎)	<p>第1週 就職活動の進め方の概要理解 第2週 就職活動方法について（インターンシップも含める） 第3週 ハローワーク求職登録 第4週 求人票の見方、応募書類等の概要理解 第5週 SPIの実施とESの書き方 第6週 ESの書き方 第7週 履歴書作成と添削 第8週 履歴書作成と模擬面接（敬語の使い方） 第9週 模擬面接（話し方を考える） 第10週 模擬面接（グループ面接） 第11週 模擬面接（個別対策） 第12週 個別対策 第13週 個別対策 第14週 個別対策 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）</p>				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	ワークの評価			25%	
	授業姿勢			25%	
	出席率			50%	
	合計			100%	
5. テキスト	<p>「著書名」（作者、出版社） 「著書名」（作者、出版社）</p>				
6. 参考文献	SPI 必要に応じて資料配布				
7. 履修上の 留意事項	キャリアガイダンスⅡは毎回の積み重ねによって成立する。自己都合により欠席や遅刻をした場合は必ず補講等受講して内容把握すること。PC各自用意。				
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	<input type="checkbox"/> IT スペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> ビジネス実務 <input checked="" type="checkbox"/> デザイン	
後期					
授業科目名	デザイン表現演習Ⅱ			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	デザイナーやイラストレーター必携のソフトウェアである Adobe Illustrator、Adobe Photoshop を用いて様々な媒体のためのデザインをし、データを制作する。				
2. 科目の到達目標	Adobe Illustrator、Adobe Photoshop を自由に用いて、デザイン現場で通用する CG テクニックを身につける。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 夏季課題の講評。 第2週 Photoshop を用いた映画タイトルを作成する 第3週 Photoshop を用いた映画タイトルを作成する 第4週 推しのデザイナーの展覧会案内パンフレットのアイデア出し 第5週 資料を集め、CG 加工する 第6週 アイデアスケッチに基づきパンフレットデザインデータ制作 第7週 アイデアスケッチに基づきパンフレットデザインデータ制作 第8週 パンフレットデザインデータ制作 第9週 パンフレットデザインの講評 第10週 新課題・テーマパークの交通広告概要説明 第11週 発想からサムネイルへ、企画書制作についてのレクチャー 第12週 サムネイル→ビジュアル・文字要素など構成要素の発想と制作 第13週 カンプ制作の継続 第14週 プレゼンテーションの実施 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	作品の評価			60%	
	授業中の態度			40%	
			合計	100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	夏期課題を含め提出期限を厳守すること。				
教員実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□ビジネス実務 ■デザイン	
後期		■情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	デッサン表現Ⅱ			教員名	小島 智子
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	イラスト制作やデザイン制作の基礎となる物体・人体を観察する能力を養う 透明水彩での色彩を効果的に用いる技術を習得する				
2. 科目の 到達目標	①物体の形・明暗・質感を表現できる ②混色や色彩技法を理解する				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 静物デッサン④ 第2週 人物クロッキー④ 第3週 透明水彩④ 第4週 イラスト制作のためのクロッキー④ 第5週 静物デッサン⑤ 第6週 人物クロッキー⑤ 第7週 透明水彩⑤ 第8週 イラスト制作のためのクロッキー⑤ 第9週 静物デッサン⑥ 第10週 人物クロッキー⑥ 第11週 透明水彩⑥ 第12週 イラスト制作のためのクロッキー⑥ 第13週 自由課題での制作 第14週 制作作品 講評会 第15週 期末試験・課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中での制作課題の評価			60%	
	授業に取り組む姿勢			40%	
	合計			100%	
5. テキスト	特定のテキストは使用せず、講師が課題ごとに資料を用意				
6. 参考文献	『鉛筆で描く』（グラフィック社） 『人物クロッキー』（ホビージャパン） 『水彩画プロの裏ワザ』（講談社）など				
7. 履修上の 留意事項	課題を制作するにあたって一定の時間内で完成できるように心がけたい				
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□ビジネス実務 ■デザイン	
後期		■情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	まんが表現Ⅱ			教員名	加藤 奈々江
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	マンガ制作ソフト CLIPSTUDIOPAINT の使用し漫画・イラストを制作する。				
2. 科目の 到達目標	①CLIP STUDIO PAINT の機能を使用する。 ②CLIP STUDIO PAINT を使用し自己表現を形にする。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 Webtoon ネタだし・プロット制作 第2週 Webtoon ネーム制作 第3週 Webtoon ネーム制作 第4週 Webtoon 作画 第5週 Webtoon 作画 第6週 Webtoon 仕上げ 第7週 Webtoon 仕上げ 第8週 キャラクターデザイン 資料収集 第9週 キャラクターデザイン 作画 第10週 キャラクターデザイン バリエーション制作 第11週 オリジナルカラーイラスト制作 テーマ 資料収集 第12週 オリジナルカラーイラスト制作 作画 第13週 オリジナルカラーイラスト制作 着色 第14週 オリジナルカラーイラスト制作 調整 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	作品評価			80%	
	出欠席			10%	
	制作に対する姿勢・意欲			10%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	作画スピードには個人差があるため進行が遅れがちな場合は、授業外の時間を使って進めておくこと。				
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビジネス実務 ■デザイン	
後期		■情報メディア			
		■医療秘書			
授業科目名	Web 制作応用Ⅱ			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	前期に学習した基礎を元に、より実践的にスマートフォンと PC の両方を兼ね揃えたレスポンスサイトを WordPress で制作するための知識を取得する。				
2. 科目の 到達目標	① WordPress を用いてスマートフォンと PC の両方を兼ね揃えたレスポンスサイト作成ができるようになる ② インタラクティブな機能を備えたプラグインを駆使した見栄えのする Web サイト作成ができるようになる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 サイトを必要とする事業、会社を仮想起業する。グループ分け 第2週 仮想起業する事業の詳細を決定 第3週 仮想起業する事業の詳細を決定 第4週 仮想事業のサイトためのロゴタイプ、コンテンツを決定 第5週 サイトコンテンツをブラッシュアップ会議 第6週 WordPress にてデータ制作 第7週 WordPress にてデータ制作 第8週 WordPress にてデータ制作 第9週 WordPress にてデータ制作 第10週 WordPress にてデータ制作 第11週 WordPress にてデータ制作 第12週 WordPress にてデータ制作 第13週 WordPress にてデータ制作 第14週 サイト講評会 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	課題の制作評価			60%	
	課題に取り組む姿勢			40%	
	合計			100%	
5. テキスト	なし				
6. 参考文献	なし				
7. 履修上の 留意事項	グループによる制作のため遅刻、欠席は極力避け、やむを得ない場合は必ずグループに連絡すること。				
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビジネス実務 ■デザイン	
後期		■情報メディア			
		■医療秘書			
授業科目名	ビジネス実務Ⅱ			教員名	松井 舞
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	ビジネス文書の様々な決まりや型を学び、情報を正しく伝達することができる技術を身につける。さらに、Excel を活用し効率よく文書が作成できる実践力や活用力を習得する。				
2. 科目の 到達目標	① Excel の基本的な機能の使い方を理解し、効率的な作業ができる ② 適切に関数を活用し文書を作成できる ③ 目的に応じたビジネス文書を自ら作成できる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 書式を設定した見やすい表の作成 第2週 計算式を活用した表の作成 第3週 関数の習得 第4週 関数を活用した表の作成 第5週 関数を活用した表の作成（応用問題） 第6週 伝わるグラフの作成 第7週 実践 Drill 1 第8週 フィルターオプションを活用したデータベースの習得 第9週 ピボットテーブルの基礎の習得 第10週 実践 Drill 2 第11週 見積書・請求書の作成 第12週 領収書・納品書の作成 第13週 家計簿の作成 第14週 勤務表の作成 第15週 期末試験（授業は第 14 週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出席・態度			30%	
	定期試験の評価			70%	
	合計			100%	
5. テキスト	「実践ドリルで学ぶ Office 活用術」 (noa 出版)				
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□ビジネス実務 ■デザイン	
後期		■情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	卒業制作 A			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	今までに学んできたことを最大限活用し、自分の興味関心のある事項や取り組んできたことについてまとめ、外部への発表を意識したデザインを行う。				
2. 科目の到達目標	① 自分でスケジュール管理をし、作品を期限までに間に合わせる。 ② 展示計画をたてるなど、セルフディレクションができる。 「伝えたいこと」を明確にし、作品についての言語化ができる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 作品課題の検討、決定（最低2種） 第2週 卒業・進級作品制作 第3週 卒業・進級作品制作 第4週 卒業・進級作品制作 第5週 卒業・進級作品制作 第6週 制作進行確認 第7週 卒業・進級作品制作 第8週 卒業・進級作品制作 第9週 卒業・進級作品制作 第10週 卒業・進級作品制作 第11週 卒業・進級作品制作 第12週 卒業・進級作品制作 第13週 展示会準備 第14週 展示会準備 第15週 展示会準備（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	作品評価			70%	
	作品への取り組み態度			30%	
	合計			100%	
5. テキスト	なし				
6. 参考文献	なし				
7. 履修上の留意事項	各自授業時間外でも作業を進める。 進捗や作業に関する質問は授業時間内で行う。				
教員実務経験	■有 □無				

2024 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビジネス実務 ■デザイン	
後期					
授業科目名	卒業制作 B			教員名	小島 智子
対象学年	2	授業数	4/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	卒業制作展に向けての作品制作を行う 作品の立案・制作・展示の過程に参加し、2 年間の成果を発表する				
2. 科目の 到達目標	①本校で学んだ知識・技術を生かし制作を行う ②自身のみならず多くの人に向けての作品の公表の場を体験する				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 卒業制作作品の構想① 第2週 卒業制作作品の構想② 第3週 卒業制作作品のテーマ選定 第4週 作品制作①（進捗状況確認） 第5週 作品制作②（進捗状況確認） 第6週 中間作品発表 第7週 作品制作③（進捗状況確認） 第8週 作品制作④（進捗状況確認） 第9週 作品制作⑤（進捗状況確認） 第10週 作品制作⑥（進捗状況確認） 第11週 作品制作⑦（進捗状況確認） 第12週 作品発表 第13週 卒業制作展の展示準備 第14週 卒業制作展の展示準備 第15週 期末試験・課題提出（授業は第 14 週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	卒業制作作品での評価			100%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	作品へのアドバイスを講師の先生方を含め、広く協力をお願いしつつ進める				
教員実務経験	■有 □無				